映画の普及力とは

伊丹万作

青空文庫

現在の映画はまるで植物のようだ。それは歩かない。こちらが出かけて行かねばならぬ。したがつて我々病人にはまつたく無関係のものだ。

何年かまえ松竹座を除いてはまだ京都中の映画館にも映画会社にもトーキーの再生装置がなかつたとき、本願寺の大谷さんのおやしきの一隅にはちやんとトーキーの映写室がありウェスタンの再生機がすわつていた。

本願寺は寺であるが、いわゆる寺ではない。試みにその事務所をのぞいてみよ。規模からいつて大都会の市役所くらいはある。なぜこんなことを知つているかというと、私は映写室を探して迷宮のような本願寺中をさまよい歩いたのである。

こんな所にトーキーの映写室くらいあつても我々の家に犬小舎が置いてあるほどの感じしかない。しかし本願寺さんほどのクラスは日本の中に何パーセントもありはしないからトーキーというものは家庭を単位とする場合その普及率はゼロにちかい。

しかし映画は元来館を単位として成長を遂げてきたものであるから、何もわざわざ家庭の中にまで侵入して行かなくても、毎日館を掃除して待つてさえいれば老若男女がどこからともなく賽銭を持つて集まつてくる仕組みになつている。

ところが館を単位としての映画企業があまりにも高度の発達を遂げてしまつた現在ではもはや館以外で映画を見ることはまつたく不可能（といつてよかろう）となつてしまつた。

かくて我々病人は朝は新聞に目を通し、昼は新刊書を読み、夜はラジオのスウィッチをひねり、興いたれば蓄音機のちりを払つて古今の名曲をたのしむこともできるが、映画だけはまだそのにおいすらもかぐことができないのである。してみると他のものと比較して映画の普及力とはいつたい何を意味するのかと今さらその言葉の空虚さにあきれてしまうのである。

特定の場所へ行かなければ見られないという苛酷な制限が映画の本質であるかどうかはまだ疑問としておきたいが、残念ながら現在のところでは映画の普及率は新聞雑誌やラジオの浸透性には及びもつかないのだという簡単な事実に今さら私は眼を見張つているのである。

もつとも将来においてはこの問題はたぶん解消するはずである。というのはテレビと映画の結合を予想することは現在においてはもはや単なる空想とはいいきれないからである。そして、そうなつたあかつき一般の家庭においていながら映画を観賞する風景を想像することは楽しいというよりもむしろ少々そらおそろしい感じをさえ伴う。我々日本人の大部分は家庭という文字の内容に静寂の観念を要求しているようだ。ラジオでその観念はかなり破壊せられたが、このうえさらに映画のような濃厚な娯楽が家庭の静かな時間を攪拌しはじめたら、そのときこそは我々が従来の家庭という言葉の概念を改めなければならぬときかもしれない。しかし特殊の場所において見せるものと家庭の内部において見せるものとでは選択や検閲の標準が違つてくることは当然であるから、その意味では日本の家庭は昔ながらの清浄を保つであろう。何よりも嬉しいことはその時代の病人たちの生活がずつと楽しくなることだ。どうも私は少し早く病気をしすぎたようだ。

そんな時代がきたら映画館は不要になりはしないかという心配は

一応もつともだが、しかしその心配はいらない。第一に映画は館で見るのが一番おもしろいものだ。私はあるとき試写室でフエデの「女だけの都」をただ一人で孤影悄然として観賞した経験があるがおもしろくもおかしくもなかつた。第二に前述のごとく検閲の関係から、館へ行けば家庭で見られない映画が見られる。第三に画面の大きさや鮮明度など我々の観賞欲を満足せしめる諸条件において館と家庭では著しい径庭があることが予想される。だから映画館の経営者は決してびくびくすることなく安心して現在の業務に精励するがよろしい。

　要するに映画はテレビと結びついたとき初めて十分なる普及力を獲得するのであつて、現在はまだ半分しか可能性を発揮していないものと考えられる。

（『アサヒグラフ』昭和十五年五月二十九日号。原題「映画の普遍性とは」）

青空文庫情報

底本：「新装版　伊丹万作全集1」筑摩書房
　　1961（昭和36）年7月10日初版発行
　　1982（昭和57）年5月25日3版発行
初出：「アサヒグラフ」
　　1940（昭和15）年5月29日号
入力：鈴木厚司
校正：土屋隆
2007年7月25日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

映画の普及力とは

伊丹万作

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/